

鹿児島県大島郡宇検村湯湾915番地

電話：0997(67)2211番

FAX：0997(67)2262番

発行所：宇検村役場

編集：総務企画課

URL <http://www.uken.net>

Mail soumuk@uken.net

CONTENTS

- P 2～3 生涯学習推進大会・文化祭
- P 4～5 むらの話題
- P 6 「うけん市場」オープン
- P 7～13 宇検村議会だより
- P 14～15 お知らせ
- P 16～17 平成22年度決算報告
- P 18 村民のうごき



「うけん村議会だより」合併号

11月20日に開催された『宇検村グラウンドゴルフ大会』で力強いショットを見せる参加者

第14回生涯学習推進大会 第24回文化祭



オープニング『芦検稲すり踊り』

『^{ゆう}友・^{ゆう}遊・^{ゆい}結 みんなが集う生涯学習～生き生き人生発見～』をテーマに学習の成果を集約し、村民の心豊かで生きがいのある人生づくりを育むとともに、村の潤いと活力のある郷土づくりを目指す。



表彰・伝達式の様子

十一月十三日に宇検村生涯学習センター元気の出る館において、第十四回生涯学習推進大会及び、第二十四回文化祭が盛大に開催されました。

午前中は生涯学習推進大会が行われ、オープニングで芦検民謡保存会の皆さんによる「芦検稲すり踊り」

多くの村民が、 5つの分科会で 楽しく学習

個人・団体が各表彰を受賞
展示即売会もあわせて実施



▲ 健康づくり村民賞を受賞した中村シゲさん（中央）と家族の皆さん

が披露され、田検中学校の生徒代表による村民憲章の朗読が行われました。

表彰・伝達式では全国大会準優勝の功績を讃え、田検・久志中学男子バレーボール部が特別功労賞として表彰されたほか、十三名一団体が、それぞれの表彰を受賞されました。

五つの教室に分かれて行われた分科会では、子供からお年寄りまで多くの村民が参加し、楽しく熱心に学習していました。

また、屋外へ展示即売所が設けられ、「うけん市場」などが特産品の販売を行い、賑わいを見せました。



▲ 高齢者大学でゲームを楽しむ参加者（写真左）と読み聞かせ教室で絵本の話しに夢中になる子供たち



木工教室

【第1分科会】

親子の読み聞かせ教室
講師：嘉原 カヨリ 氏
(奄美民話の会)

【第2分科会】

子どもチャレンジ木工教室
講師：元 正幸 氏 (田検)

【第3分科会】

韓国語教室
講師：米倉 賢珠 氏 (阿室)

【第4分科会】

高齢者大学
講師：森 文人 氏
(社会福祉協議会)

【第5分科会】

ガーデニング教室
講師：澤部 由比子 氏
(龍郷町芦徳)



ガーデニング教室



韓国語教室

**生涯学習推進大会
表彰受賞者**

- 【青少年健全育成賞】
故・山下春英氏 平田 田
小林 賢朗氏 湯 湾
- 【健康づくり村民賞】
中村 シゲ氏 田 検
- 【誇り高き文化功労賞】
大島 安徳氏 宇 検
中條 森雄氏 久 志
- 【いきいき村づくり賞】
昌谷 治利氏 部 連
保枝 隆雄氏 阿 室
- 伝達表彰者**
【八〇二〇運動表彰】
大郷 清孝氏 名 柄
- 【県優良少年少女団体表彰】
崎原子ども会
- 【あいさつ標語優秀表彰】
江見 明音さん 阿室小二年
小田桐和真くん 田検小四年
畑添 幹太くん 久志中一年
柳原 空海さん 田検中一年
錦 涼香さん 名柄中三年
- 宇検村特別功績賞**
田検・久志中
男子バレーボール部

**村民の作品展示
と舞台発表で学
習の成果を披露**

石野田 奈津代さんが
オリジナル曲を子供たちと披露

午後から行われた文化祭では、公民館講座受講生による舞台発表があり、舞踊やフラダンスによる華麗な踊りが披露され、島唄や詩吟、大正琴の演奏では、美しい音色と力強い歌声を楽しむことが出来ました。

また、学校発表では村の中学校英語暗唱・弁論大会で最優秀賞を受賞された二人の生徒による発表があり、さらに、久志・名柄・阿室の各小中学校の児童生徒が、シンガーソングライター石野田 奈津代さんと一緒にオリジナル曲を発表し、それぞれの学校の特徴や思い

を含めた曲が披露されると訪れた村民の方々から大きな拍手が送られました。

基調講演では、お天気キャスターの森田 正光さんが東日本大震災について話しをしてくれました。



フラダンス教室



作品展示のようす(パッチワーク)



弁論発表
市川 藤野さん(久志中)



英語暗唱
江見 太我くん(久志中)



詩吟教室



島唄教室



▲ オリジナルの3曲を子供たちと披露したあと、会場に訪れた村民の方々と『I love 宇検村』を熱唱

森田 正光 氏
(お天気キャスター)

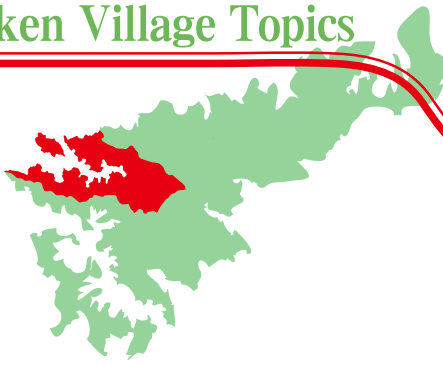
前半は以前務めていたラジオ番組での話題など、楽しい話で会場を盛り上げ、後半に奄美豪雨についての内容も含めながら、東日本大震災について詳しく話しをしてくれました。



基調講演会

演題
『東日本大震災を踏まえて』





わきやしま しゅん わだい 宇検村の旬な話題

*このコーナーでは、宇検村内の旬な出来事を紹介します。みなさんの周りにあるめずらしいことなど、情報をお待ちしています。

宇検村役場 総務企画課 広報係 0997-67-2211



久志校の児童生徒と一緒に決めのポーズ

石野田なっちゃんとオリジナル曲を制作

10月上旬と下旬の2回に分けて、宇検村立久志小中学校、阿室小中学校、名柄小中学校の3校へシンガーソングライターの石野田 奈津代さんが訪れ、各学校で児童生徒と一緒に、オリジナル曲の制作を行いました。

これは、文部科学省の「次世代を担う子供たちの文化芸術体験事業」の一環として行われたもので、それぞれの学校で子供たちと一緒にテーマを決め、歌詞づくりから始めました。出来上がった歌詞を受けて石野田さんが曲を作り、子供たちの思いを込めたオリジナル曲が完成しました。今回作成された3つのオリジナル曲は、今後、村の広報誌やFM うけんのラジオ放送で紹介したいと思います。

学校名	曲のテーマ	曲のタイトル
久志小中学校	友だち	ありがとう～幸せの牛乳（ミルク）～
名柄小中学校	名柄校区	大きな夢を～僕らをつなぐ大きな架け橋～
阿室小中学校	阿室の良さ	どうか どうか～阿室の空～



▲ みんなで考えた歌詞を黒板に書き出し、歌を作り上げる（久志小中）



▲ 石野田さんにアドバイスをもらいながら歌詞を考える（名柄小中）



▲ 子供たちと触れ合いながら歌詞作りを進める石野田さん（阿室小中）



村長室で勲章を胸に賞状を手にする泉 侃雄さん

このほど、石良集落在住の泉 侃雄氏（元民生・児童委員）が、永年のご功労が認められ、瑞宝双光章を授与されました。十一月十五日に村長室において、元田村長より泉氏へ賞状および勲章が伝達されました。泉氏は昭和四十一年四月に、民生・児童委員に初めて就任し、実に四十一年もの永きにわたり在職されました。その間、平成十年十二月から平成十三年十一月までの三年間は宇検村民生協議会会長を務めるなど、本村の福祉の向上に積極的にご尽力されました。そのご功績が認められ、今回の受章となったものです。

平成23年秋の叙勲を受章
泉 侃雄 氏（石良集落）



つだ だいち 津田 大地くん全日本代表へ選出

～中学男子バレー・韓国選抜との交流試合～

宇検村久志中3年生の津田 大地くんが、全日本中学生バレーボールの選抜チームに選ばれ、11月1日から13日の日程で開催された日韓スポーツ交流事業ジュニア選手競技力向上事業バレーボール交流試合へ出場しました。

津田くんは、今年8月に行われた全日本中学バレーボール大会へ田検・久志中合同チームのエースとして出場し、見事に準優勝に輝き、同大会の優秀選手にも選ばれました。

さらに、12月27日に開催される第25回全国都道府県対抗中学バレーボール大会の鹿児島県代表にも選ばれ、県代表では主将も務めます。

津田くんの各大会での実績と、持ち味である最高到達点320cmから繰り出される巧みなスパイク技術が認められ、全日本の代表として交流試合への出場が決まりました。

交流試合は11月3日から5日に国内で、9日から11日に韓国で3試合ずつの6試合が行われ、対戦成績は4勝2敗で全日本代表が勝ち越しました。津田くんは途中交代もありましたが、全6試合に出場し、コートでプレーすることが出来ました。試合ではレフトとライトの両ポジションをこなし、強力なアタッカーとしてチームの勝利に貢献しました。

津田くんは「韓国は高さのあるチームだったので相手のブロックを利用したスパイクやフェイントを使った攻撃を身に付けました。また、レシーバーとしてプレーをすることも多かったのですが、本当に良い勉強になりました。」などと全日本での経験を話してくれました。

「将来もバレーに関わっていきたい。」と話す津田くん。今後のさらなる成長が楽しみです。

【平成23年度 全日本中学生男子バレーボール 選抜チーム 日韓交流 対戦成績】

開催日程と場所			対戦成績			
国内	11/3(祝)	東御中央公園第一体育館	日本	3(25-16, 25-14, 25-19)	韓国	
	11/4(金)	足立区立洲江中学校		3(25-21, 24-26, 25-19, 20-25, 15-12)		2
	11/5(土)	駿台学園中学校		3(27-25, 22-25, 25-20, 25-17)		1

開催日程と場所			対戦成績			
韓国	11/9(水)	忠州寅岩体育館	日本	0(18-25, 26-28, 27-29)	韓国	
	11/10(木)			3(20-25, 28-30, 25-23, 25-22, 15-10)		2
	11/11(金)			1(15-25, 26-28, 25-14, 19-25)		3



「脳の健康教室」で計算問題等に取り組むようす

宇検村地域包括支援センターが今年度新たな試みとして始めた「脳の健康教室」が半年間の講習を終え、十二月六日に修了式を迎えました。

この教室は、村内の六十五歳以上の方を対象として簡単な読み書き計算等を行うことで脳の活性化を促すもので、毎週一回の開催で二十人の方が受講されました。

また、教室運営に欠かせないボランティアの学習サポーターもインターン者や転勤者の方々にも理解を頂き十七名が登録し、協力をもらいました。

来年度も、実施予定ですので、多くの方々の参加や協力を期待しています。

『脳の健康教室』が修了

地元特産品の販売と観光の拠点としての役割を担う

「うけん市場（直売所）」がオープン！！



10月23日にオープンした「うけん市場」



▲「うけん市場」に設置されている冷凍庫。新鮮な魚介類も取り扱っています。



▲ たくさんの農産物や手作りお菓子などの品物が並ぶ「うけん市場」店内。

地産地消の活性化を図る

今年三月に宇検村総合運動公園野球場前に整備された「うけん市場」が、十月二十三日に開設式を迎え、同日午前十時より販売がスタートしました。

「うけん市場」は運営を宇検村観光特産品協会（元山主税会長）が行い、地元の農林水産物等の販売と観光情報の発信などを担います。

店内には新鮮な魚介類や野菜、手作りのお菓子などが並んでおり、連日、お目当ての地元特産品を求め、村民の方が訪れています。

地元生産者の持ち込み品の直売も行っていますので、生産から消費まで多くの村民に活用して頂き、村内の地産地消の活性化を図っていきたくと考えています。

「うけん市場」は年中無休で、営業時間は午前十時から午後六時まで。問い合わせは、☎0997-6712919までご連絡下さい。



▲ オープン当日に賑わいを見せる店内。うけん市場では4人の女性スタッフが交代で勤務し、お客さまの対応を行っています。

～「うけん市場（直売所）」に関する質問～

Q1 直接持ち込みはどのようにすれば良いですか？

回答：直接「うけん市場」へご持参下さい。数量確認のため納品書を書いて頂きます。村内で生産された手工芸品・農林水産物・加工食品は全て販売しますが、加工食品は生産者の食品営業許可が必要な場合があります。

Q2 村外の消費（観光客など）に対する今後の取り組みは？

回答：朝市などのイベント開催や、村内にある宿泊施設を中心とした民間企業や各種団体との連携を図り、観光客への販売促進のPR活動。また、ホームページを活用した特産品紹介と販売を予定しています。



渡 幾代さん（田検）

教育委員会委員に渡 幾代氏
渡 幾代さん（田検）が宇検村教育委員会委員に就任されました。
教育委員会委員は、教育行政や学校運営が、教員など「教育の専門家」だけの判断に偏ることがないよう、広く社会の常識や住民のニーズを施策に反映させるための役割を担っています。
渡さんは、七月一日付で辞令交付を受け、任期は平成二十七年六月三十日までとなっています。
また、三期十二年務められた伊村 廣文さん（湯湾）は今回の任期で勇退されました。長い間お疲れさまでした。